

『「冬のやまがた」雪道運転体験セミナー』を開催しました！

12月8日(日)に『「冬のやまがた」雪道運転体験セミナー』を山形県総合運動公園(天童市)にて開催しました。

やまがた暮らしでは、冬の運転が欠かせません。ですが、山形県へ移住を考えている方、移住した方から「冬の運転が心配です。」という言葉をよくお聞きします。そんな方に安心して冬のやまがた暮らしを過ごしていただけるよう、ロードサービス・交通安全のプロであるJAF山形支部様から全面協力いただき、セミナーを開催しました！

座学では、①スタッドレスタイヤの特徴、②4WDは雪道に強い？(滑らない?)、③地吹雪・ホワイトアウト、④冬に必要な装備について、画像や動画を用いながら教えていただきました。悪天候時の車内では音楽を聞くのではなくラジオで情報収集、万が一の立ち往生に備えてモバイルバッテリーなどを携帯することの大切さなどを教えていただき、とても勉強になりました。参加者のみなさんからは、頷いたりメモを取りながら耳を傾ける姿が見られました。

雪道運転体験では、低 μ (ミュー)マットという特殊なマットで、スリップを体験しました。時速30kmと時速20kmでブレーキを踏んでみたのですが、特に時速30kmではなかなか止まりませんでした。スリップすることを想定し、スピードを落としてゆっくり運転することが大切ですね。

冬は道路が混雑し、特に出勤時は気温が低く、道路が凍っていることもあります。「雪が積もってから」ではなく早めにしっかり備え、時間に余裕をもって、ゆっくりと安全に運転しようと改めて思いました。

ご参加いただいたみなさま、ご協力いただいたJAF山形支部のみなさま、ありがとうございました！

【日時】令和6年12月8日(日) 10:00~12:00

【会場】山形県総合運動公園 和会議室 / 特設駐車場(山形県天童市山王1-1)

【主催】一般社団法人ふるさと山形移住・定住推進センター(愛称:くらすべ山形)

【共催】JAF山形支部 / 山形県 / やまがた移住者ネットワーク

当日の様子



和会議室の様子



座学「冬の交通安全」



雪道運転体験の様子

低 μ (ミュー)マットで体験